

党活動強化・年末募金へのご協力をお願いします

総選挙でのご支援・ご協力に心より感謝いたします。

総選挙で日本共産党は改選12議席から10議席に後退。みなさんの期待に応えることができませんでしたが、東京の比例ブロックでは得票数と得票率を伸ばして現有2議席を確保しました。

また、野党共闘の効果が発揮され、前回を上回る共闘の候補が当選しました。



初登院する日本共産党の衆院議員10氏
=11月10日、国会正面玄関
(写真提供「しんぶん赤旗」)



山添拓(東京選挙区選出)、田村智子(比例選出)の両参院議員

来年夏には参院選。
こんどこそ必ず躍進を！

来年夏には参議院選挙が行われます。改憲をねらう勢力の野望を打ち砕き、暮らしを応援する政治を実現するために、市民と野党の共闘をさらに発展させつつ、こんどこそ必ず党の躍進をかちとる決意です。

その活動をささえるための募金に、みなさまのご協力を心からお願いいたします。

2021年11月 日本共産党東京都委員会

募金はお近くの党事務所や議員、お知り合いの黨員へ
郵便振替もご利用になれます

口座番号 00190-6-772033

加入者名 日本共産党東京都委員会財政部

← うら面もご覧ください

※一定額を超える募金は、所得税還付の対象になります。くわしくは下記までお問い合わせください。

● 「野党共闘」の有効性しめした総選挙

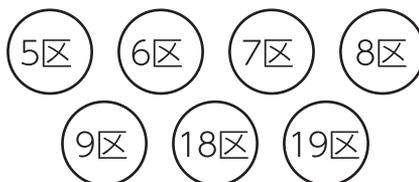
小選挙区で野党側の勝利倍増

今回の総選挙で、東京では日本共産党の候補者で一本化した4区、12区、20区を含め18選挙区で候補者を一本化。これが効果を発揮し、自民党は8区や5区で有力政治家が落選。小選挙区での議席を前回から3議席減らしました。野党共闘の候補は7選挙区で勝利し、加えて宮本徹氏を含む5選挙区で比例復活によって議席を得ました。

2017 前回勝利したのは4選挙区



2021 今回は7選挙区に前進



田辺良彦党東京都委員長(右から2人目)と決意をあらわす立憲民主党の(前列左から)鈴木庸介、伊藤俊輔、手塚仁雄、山岸一生の各衆院議員=11/5

立憲民主党議員が日本共産党 東京都委員会事務所を訪問

市民と野党の統一候補として勝利した立憲民主党の衆院議員が共産党の東京都委員会を訪問。あいさつした手塚仁雄・都連幹事長は「東京での成果を見れば共闘路線、この道しかないという思いで進んでいきたい」と述べ、田辺良彦党東京都委員長らとともに決意を交わしました。

● ひきつづきクリーンな財政活動つらぬきます

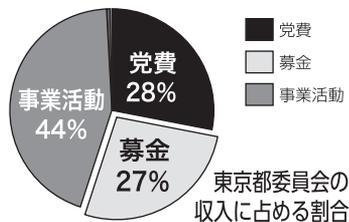
**企業・団体献金は
禁止を!**



**政党助成金は
受け取りません**



**国民の浄財に
依拠します。**



日本共産党をあなたの募金で支えてください